

平成24年3月18日

担当課	県庁舎建設課
内 線	3161
直 通	894-3161
担当者	永松、大場

長崎県庁舎（行政棟・議会棟ほか）建設工事の設計業務
プロポーザルの最優秀提案者の特定等について

このことについて、本日プロポーザル審査委員会を開催したうえで、下記のとおり最優秀提案者を特定し、併せて次点を選出しましたのでお知らせします。

今後、県では、最優秀提案者と設計業務の契約締結に係る手続きを行い、今年度内に契約を締結する予定です。

なお、各者の技術提案書、本プロポーザルに関する議事録等については、後日県のホームページで公表する予定です。

記

1. 最優秀提案者及び次点

○最優秀提案者 日建・松林・池田特定建設関連業務委託共同企業体
(プレゼンテーション時の2番目、G者)

代表構成員 (株)日建設計九州オフィス(福岡市)

その他の構成員 (株)松林建築設計事務所(長崎市)
(株)池田設計(長崎市)

最優秀提案者の技術提案書に記載された新庁舎のイメージ図(パース図)は別添1(2枚)のとおり。

※あくまでイメージ図であり、実際のデザインとは異なります。

○次点 三菱地所設計・山下設計・有馬建築設計事務所特定建設関連業務委託共同企業体(プレゼンテーション時の1番目、B者)

代表構成員 (株)三菱地所設計(東京都)

その他の構成員 (株)山下設計(東京都)
(株)有馬建築設計事務所(長崎市)

2. プロポーザルの審査について

別添2のとおり(審査結果、委員名簿、評価項目・配点、委員長講評)

3. 公開プレゼンテーションの傍聴者数

約300名

4. 参考

今後のスケジュールは別添3のとおりです。



※あくまでイメージ図であり、実際のデザインとは異なります。



※あくまでイメージ図であり、実際のデザインとは異なります。

長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務
プロポーザル審査結果

(1)プロポーザルの審査方法

プロポーザル審査委員会において、事前に定めた評価基準により、一次審査及び二次審査を実施し、最優秀提案者を特定し併せて次点を選出。

- ・プロポーザル審査委員会(別添名簿)
- ・一次審査(選定基準)及び二次審査(特定基準)(別添評価項目、配点)

(2)プロポーザルの経過等

①プロポーザル公告(参加者募集):平成23年12月20日

②参加表明書の提出期限:平成24年1月13日

・参加表明書提出者数:8者

③技術提案書提出要請:平成24年1月20日

・4者 ※内1者が参加資格を喪失したため、技術提案書の提出者は3者となる(2月23日)。

④技術提案書の提出期限:平成24年3月6日

技術提案書提出者数:3者

1. 三菱地所設計・山下設計・有馬建築設計事務所特定建設関連業務委託共同企業体(B者、ヒアリング発表順番1番目)

代表構成員: (株)三菱地所設計(東京都)

その他構成員: (株)山下設計(東京都)

(株)有馬建築設計事務所(長崎市)

2. 久米・オリエンタルコンサルタンツ・InterMedia 特定建設関連業務委託共同企業体(C者、ヒアリング発表順番3番目)

代表構成員: (株)久米設計(東京都)

その他構成員: (株)オリエンタルコンサルタンツ(東京都)

InterMedia 一級建築士事務所(島原市)

3. 日建・松林・池田 特定建設関連業務委託共同企業体(G者、ヒアリング発表順番2番目)

代表構成員: (株)日建設計九州オフィス(福岡市)

その他構成員: (株)松林建築設計事務所(長崎市)

(株)池田設計(長崎市)

⑤最優秀提案者の特定：平成24年3月18日

最優秀提案者：日建・松林・池田特定建設関連業務委託共同企業体

次点：三菱地所設計・山下設計・有馬建築設計事務所特定建設関連業務委託共同企業体

(3)プロポーザル審査委員会

①プロポーザル審査委員会(第1回) 平成23年11月20日

審査基準等の決定

②プロポーザル審査委員会(第2回) 平成24年1月19日

提出された参加表明書を審査し、技術提案書の提出者を選定。

③プロポーザル審査委員会(第3回) 平成24年3月18日

提出された技術提案書を審査し、併せて公開によるヒアリングを実施し、最優秀提案者を特定し、併せて次点を選出。

(4)審査結果

参加表明書の受付順 にA者～H者	A者	B者	C者	D者	E者	F者	G者	H者
一次審査 (満点300点)	194.6	283.3	246.1	266.3	182.9	214.3	270.4	211.3
一次審査 順位	7位	1位	4位	3位	8位	5位	2位	6位
一次審査結果 (選定・非選定)	非選定	選定	選定	選定	非選定	非選定	選定	非選定
二次審査 (満点700点)		465.0	310.0	※参加資格 喪失			570.0	
全体(一次+二次) (満点1,000点)		748.3	556.1				840.4	
全体順位		2位	3位				1位	
二次審査結果		次点					最優秀	

(5)委員長講評

別紙

長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務

プロポーザル審査委員会名簿

委員会	氏名	所属
委員長	林 一馬	長崎総合科学大学環境・建築学部教授
副委員長	安達 守弘	長崎総合科学大学名誉教授
委員	赤司 泰義	九州大学大学院人間環境学研究院都市・建築学部門教授
委員	上山 良子	長岡造形大学学長
委員	小松 幸夫	早稲田大学理工学術院創造理工学部教授
委員	坂本 麻衣子	長崎大学大学院工学研究科システム科学部門准教授
委員	篠原 修	東京大学名誉教授
委員	仲 隆介	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科教授
委員	室崎 益輝	関西学院大学総合政策学部教授
委員	田中 桂之助	長崎県副知事

(順不同・敬称略)

長崎県庁舎(行政棟・議会棟ほか)建設工事の設計業務 プロポーザル

■一次審査(選定基準):評価項目、配点

評価項目		様式	評価事項	配点
①事務所の体制、実績	有資格者数、実績件数(基礎的審査)	様式2,4	有資格者数、実績数を評価	50点
	業務実績(専門的審査)	様式6-1,6-2	業務実績の内容を総合的に評価	50点
②担当チームの経験等	管理,主任技術者(基礎的審査)	様式5-1~6	管理、主任技術者の経験年数、同種・類似業務実績数、受賞歴件数等を評価	50点
	業務実績(専門的審査)	様式7-1~4	同種業務実績の内容を総合的に評価	50点
③業務の実施方針	業務の実施方針(専門的審査)	様式8	敷地全体(防災緑地等を含む)の整備に関する考え方を総合的に評価	40点
			整備基本構想を具体化するための方策に関する提案を総合的に評価	40点
			業務実施のための組織体制、作業スケジュールを総合的に評価	20点
評価点の合計				300点

■二次審査(特定基準):評価項目、配点

評価項目		様式	評価事項	配点
特定テーマ (専門的審査)	特定テーマ ①基本構想に掲げる基本理念を実現するための基本的な考え方	様式IV ヒアリング	・提案内容の独創性、独自性や魅力 ・所定の施設計画としての妥当性、現実性、技術的信頼性など ・担当予定技術者の人数、手持設計量及び参考見積額も勘案し、総合的に評価	250点
	特定テーマ ②構造、設備計画の考え方 ③防災拠点整備の考え方	様式IV ヒアリング	・提案内容の独創性、独自性や魅力 ・所定の施設計画としての妥当性、現実性、技術的信頼性など	150点
	特定テーマ ④低炭素社会の実現の考え方 ⑤建築物の長寿命化とライフサイクルコストの考え方 ⑥オフィス計画の考え方	様式IV ヒアリング	・提案内容の独創性、独自性や魅力 ・所定の施設計画としての妥当性、現実性、技術的信頼性など	150点
	特定テーマ ⑦庁舎デザインの考え方 ⑧ランドスケープデザインの考え方	様式IV ヒアリング	・提案内容の独創性、独自性や魅力 ・所定の施設計画としての妥当性、現実性、技術的信頼性など	150点
	二次審査合計			700点
一次審査の評価点				300点
一次審査と二次審査の評価点の合計(プロポーザル評価)				1000点

委員長講評

(審査経過及び結果)

1. プロポーザルの技術提案書提出者 3 者に対し、ヒアリング（20 分のプレゼンテーション及び 25 分の質疑応答）を実施した。
2. 技術提案書の内容及びヒアリングを踏まえ、専門的立場から審査基準に基づき審査を行い、最優秀提案者及び次点を決定し、県に伝えた。
3. 今回のプロポーザルについては、設計者（人）を選んだものであり、設計案を選んだものではない。具体的な設計については、今後基本構想を基に、調整を行った上で作業を進める必要がある。

(各者の講評)

○ G 者（最優秀提案者）

- ・低層化することで、建設コストの低減や環境共生、時代の変化に応じたフレキシビリティの高さなど、未来志向を持つ設計提案である。
- ・技術力やデザイン力など、今後県庁舎の設計を行うための十分な能力を備えている。
- ・県庁舎の周囲に、県民や観光客が憩える場をつくることのできる可能性がある。
- ・緑地のあり方・平面計画及び外観デザインなどについては、設計段階で十分な検討を行う必要がある。

○ B 者（次点）

- ・技術的なレベルは高く、現実的に実行可能な提案を行っている。
- ・広場や庁舎のデザインの魅力や新しさ・独創性に乏しい。

○ C 者

- ・魅力的な部分もあるが、全体的に他の 2 者に比べて提案内容の検討が不十分である。

今後のスケジュール

本日特定された最優秀提案者と、契約の手續後、平成24年3月末までに設計業務の委託契約を締結する予定としております。

契約締結後、本設計業務の進捗状況を見ながら、警察棟の基本設計と実施設計、また、駐車場棟の実実施設計について、別途発注することとしており、平成25年11月頃までに各棟の基本設計、実施設計を完了する予定です。

その後、建設工事に着工し、庁舎の完成時期としては、平成28年度中を予定しております。

・設計業務及び建設工事のスケジュール

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
基本設計 実施設計		●—————● (約1年8箇月)				
建設工事				●—————● (約2年6箇月)		